

経営課題、社会課題、取り組みの必要性

建設業界の経営課題・社会課題

① 慢性的な人手不足／② リソース不足による災害／③ 外国人労働者における生産性低下

作業員の高齢化と人口減少が進む中、建設業界では**外国人労働者の受け入れが不可欠**となっています。

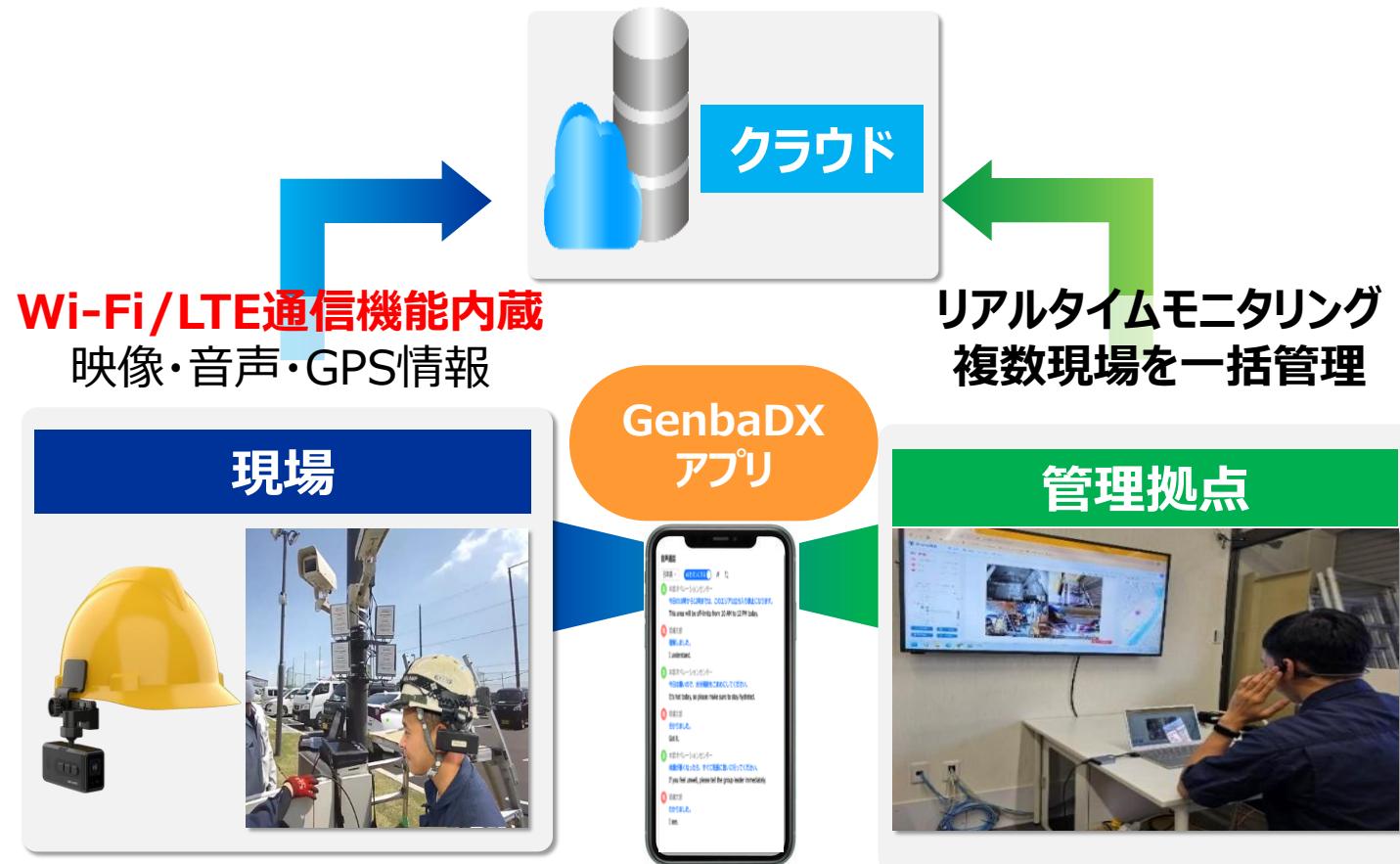
しかし現場では、言語の壁や意思疎通の困難さが大きな障壁となっており、以下のような課題が顕在化しています。

- 01 外国人労働者に**作業指示や安全指導が十分に伝わらず**、業務効率が低下している
- 02 言語の違いにより、高齢作業員の持つ熟練の技術・経験を効果的に**継承できていない**
- 03 人手不足の影響で現場巡回が減り、**外国人労働者の労働災害や事故が増加**している
- 04 管理者が現場に赴かない限り、**現場状況を的確に把握**できない
- 05 外国人作業員の施工が**適切かどうか**、細かな部分まで**確認が行き届いていない**
- 06 危険作業や災害の予兆を、事前に**把握する**のが困難な状況にある

取組の必要性

- 01 コミュニケーション不足により管理者の負担が増大し、**安全性・品質・生産性の低下**を招いている
- 02 日本の高度な建築技術力の低下が懸念される
- 03 誰もが**ストレスなく働く**現場環境の整備が必要
- 04 日本の建築クオリティおよび施工スピードの向上への強いニーズ

リアルタイム配信による 「生産性向上」+「災害防止」=「伝わる現場」を実現！



6つの機能

- ① 4/9/16画面分割表示
- ②リアルタイム映像・録画
(複数現場を一括管理)
- ③双方向通話・グループ通話
- ④多言語AI翻訳
- ⑤SOSボタン
- ⑥ジオフェンス (エリア管理)

中小企業にも適した費用対効果で、3つの即効性【生産性向上・安全性向上・負担軽減】を実現

生産性向上



「見て覚える」から「理解して覚える」へ
外国人労働者の即戦力化を加速

- 新人教育を現場に依存せず効率的に実施
- 教育期間を短縮し、外国人労働者も短期間で即戦力化
- 現場の習熟スピードが高まり、**全体の生産性が向上**

安全性向上



多言語AI翻訳ツールで即座に伝わる
労働者の**安全**を守る

- 災害やトラブルを即時共有し迅速な対応を可能に
- 誤解や伝達ミスを防ぐことで、**安全管理を強化**
- 施工ミスの減少や災害リスクの低減**安心**して働く環境づくりを支援

負担軽減



建設業の「見える化」
「データ化」を促進

- 遠隔パトロールにより**移動時間・人件費・交通費を削減**
- 録画映像を**教育データベース**として蓄積し、管理者の負担を軽減
- 「見える化」「データ化」による効率的なマネジメントで、**全体のコスト最適化**を実現